プログラミングは英語を学ぶよりも簡単である

巷ではプログラミングを学ぶ事の重要性が述べられる事が多くあります。

では、そもそも、プログラミングとは何かあなたはご存知でしょうか？

プログラミングとは何ぞやと言う解釈は多様にありますが、パソコンやスマホなどの電子機器と会話をする方法と考えて頂ければと思います。

プログラミングは英語や中国語、スペイン語などの言語と同じで、意思疎通するための方法です。

ですから、新しい言語を学ぶと言うのと同じ事なので、数学的で難しいとか言う先入観は取っ払いましょう。

そして、英語よりも簡単と言う理由は、英語などで人と会話する時は、一つの事を表現する時に複数の言葉でその表現をする事が可能です。英語でファンタスティックやらアメージングやらグレートやら、素晴らしさや凄さを表現する単語は無数にありますが、プログラミング言語にはそれがありません。と言う事は覚える必要のある語彙が少ないわけです。

半年あればそこそこプログラミングは出来るようになりますが、英語だとどうでしょう？中高と６年間やって全く会話が出来ない人も居ますよね？

さらに掘り下げると、パイソン、ルビー、PHP、HTML、CSSなどプログラミングには多数の言語があります。

言うならば、パソコンと言う奴はめっちゃ色んな言語を喋る事が出来る凄い奴で、どの言語でパソコンとトークするかはあなた次第と言う事なんです。

別にパソコンにパイソンで話しても良いですし、PHPで話しても良いわけです。どの言語で喋るかはあなたが覚えたい言語を覚えれば良いと言うわけなんです。

例えば日本人にとっては英語を覚えるよりも、言語的に構成が近い韓国語を覚えるのがより簡単なように、あなたにとって覚えやすい、用途にあった言語があるわけなのでそれを選びましょう。

ただ、どれでも良いと言うなら最初に始めるなら取り敢えずパイソンです。初心者が一番分かり易いような言語の構成になっていますので。そして、プログラミング言語の一つを覚えれば、他の言語も似たような物ですから、他の言語も覚えやすいと言うわけです。

プログラミングはここ数年で需要がさらに増すスキルなので、プログラミングを勉強する事は有益な事でしょう。

英語よりも簡単で、短い期間で上手くなれて、英語を喋れるよりも必要とされお金を稼げる…プログラミングを学ばない理由が逆にあれば教えて頂きたいです。